

## 目標達成計画

事業所： グループホーム安平の郷

作成日： 平成26年 2月 2日

市町村受理日：平成26年 2月 3日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	開設から3年が経過したため、今後事業所独自の理念を策定し、方針及び目標を明確にする事。	安平の郷独自の理念を策定し、今後の方針及び目標を明確にしていく。	ミーティングの中で、職員同士で地域密着型サービスの自覚と意識を持ち、何が大切かを考慮した、安平の郷独自の理念を策定する。	3か月
2	4	運営推進会議でのご家族様の参加が少ない状況、また、会議内容が明確に把握できる議事録の作成が出来ていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご家族様への運営推進会議ご参加の呼びかけを行っていき、多くのご参加が頂けるようになる。</li> <li>会議事録の内容の充実化を図る。</li> </ul>	ご家族様へは、再度運営推進会議の趣旨・目的を説明し、参加の呼びかけを行う。会議日の曜日や時間も考慮していく。議事録に関しては、話された内容や意見・要望などがはっきり解る様な議事録の作成に努めていく。	1年
3	6	身体拘束に関するマニュアルの整備や外部研修の参加が行えておらず、全職員が身体拘束の弊害について理解が深まっていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体拘束マニュアルの整備</li> <li>外部研修への参加や内部研修での情報の共有にて職員の身体拘束への理解が深まる。</li> </ul>	身体拘束の「禁止対象となる具体的11項目」についてマニュアルを整備する。職員の外部研修参加を働きかけ、そこで学んだ知識を内部研修で取り上げ、情報を共有し、理解を深めていく。	1年
4	33	終末期における看取りケアが難しく、現状では医療機関への移行支援に努めている状況である。	看取りケアの対応指針の作成、及び職員の看取りケアに対する適切なサービスができるスキルを身につけていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>看取りケア指針の作成</li> <li>職員の看取りケアに関する倫理観や質の向上に向けての研修の開催、外部研修への参加。</li> </ul>	1年
5	35	夜間想定や自然災害時を想定しての災害訓練が実施できていない。救急救命訓練に職員が随時参加できる体制が取れていない。	今年は夜間想定や自然災害を想定しての災害訓練を実施する。職員に救急救命訓練への参加を促していく。	今まで年2回行っていた防災訓練の機会を増やし、様々な災害等を想定した訓練を行い、表出した課題を記録していく。消防署に確認し、救急救命講習に職員を参加させていく。又、ホーム内でも緊急時対応の研修機会を設ける。	1年

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。